



## Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department  
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista  
São Paulo, SP – 01310-925

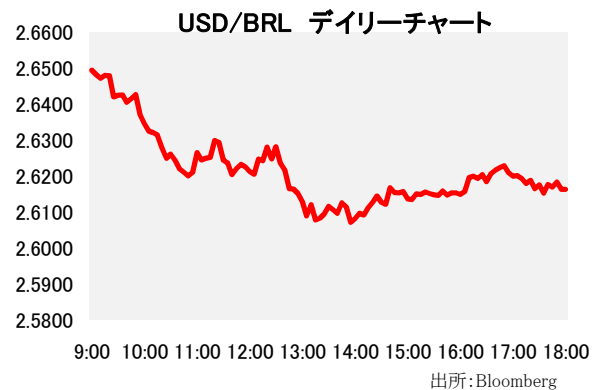
## 1. マーケット・レート

			1月8日	1月9日	1月12日	1月13日	1月14日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	2.6630	2.6330	2.6740	2.6430	2.6160	-0.0270
	BRL/JPY	Spot	44.94	45.01	44.28	44.54	44.84	0.30
	EUR/USD	Spot	1.1784	1.1840	1.1837	1.1760	1.1779	+0.0019
	USD/JPY	Spot	119.68	118.64	118.37	117.77	117.35	-0.42
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	12.489	12.498	12.533	12.500	12.487	-0.012
	Future	1Year(p.a.)	12.719	12.695	12.755	12.679	12.670	-0.009
	On-shore USD	6MTH(p.a.)	1.750	1.495	1.727	1.668	1.817	+0.149
		1Year(p.a.)	2.259	2.050	2.294	2.208	2.314	+0.106
株式	Bovespa指数		49,943	48,840	48,140	48,042	47,646	-396
CDS	CDS Brazil 5y		206.50	204.33	211.47	206.06	200.50	-5.56
商品	CRB指数		225.880	225.571	220.826	219.699	223.276	+3.58

\* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

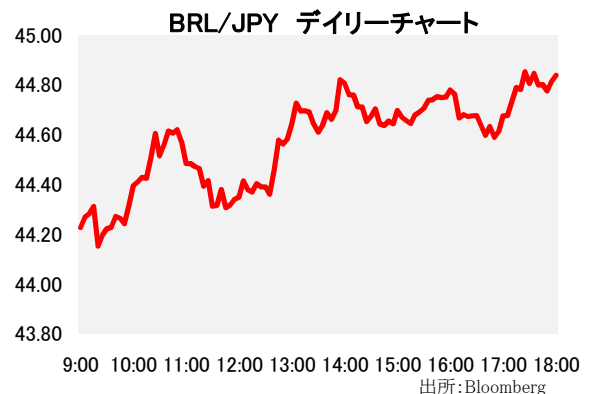
## 2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
小売売上高(前月比)	0.2%	0.9%	1.3%
小売売上高(前年比)	-0.4%	1.0%	2.2%
広義小売売上高(前月比)	0.9%	1.2%	1.9%
広義小売売上高(前年比)	-3.5%	-2.7%	-2.3%
(米)MBA住宅ローン申請指数	--	49.1%	11.1%
(米)小売売上高(前月比)	-0.1%	-0.9%	0.4%
(米)輸入物価指数(前月比)	-2.7%	-2.5%	-1.8%



## 3. 要人コメント

米地区連銀報告 (ページブック)	大半の地域は緩やかなペースで成長拡大。雇用は様々な分野で緩やかに拡大。物価は大半の地区で総じてやや上昇している。
---------------------	--



## 4. トピックス

- 本日のレアルは2.6430で寄り付いた。海外市場で原油価格や金属価格が軟調に推移したことを受け、早朝に伯株先物指数が下落して始まると、レアルは本日の安値となる2.6520を示現した。しかし、株価が下げ止まるとレアルも反発し、弱い米経済指標を受けてドル全面安の展開となる中、その後のレアルはジリ高に推移した。中銀公表相場発表にかけてレアルは本日の高値となる2.6050を付けた。その後は2.61台半ばを中心とした揉み合いに転じ、結局2.6160でクローズした。
- 11月の伯小売売上高は市場予想に反して前年比大幅なプラスに転じ、前月分も上方修正された。幅広い業種で前月からの改善が見られたが、自動車と消費財を含めた広義小売売上高で見ると、まだ前年比マイナスの状況。ボベスパ指数は予想より強い経済指標を受けて、一時は前日比プラスを回復したが、引けにかけては反落し、結局前日比-0.8%で引けた。
- 米国の12月米國小売売上高は前月比-0.9%と非常に弱かった。これは大雪の影響で数字が落ち込んだ昨年1月以来の大幅な減少率で、市場予想も大きく下回った。これを受けてNYダウは一時は前日比-1.6%まで下落した。ドル全面安の展開となり、特に対円では一時は1ヶ月振りに116台前半まで下落した。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さい。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。